

まつもと じゅん 松本純

中区・磯子区・金沢区
まちかど
政治瓦版

平成17年1月1日号
発行 かながわ1区支部
編集長 平木 茂



1月号
2005年
No.23

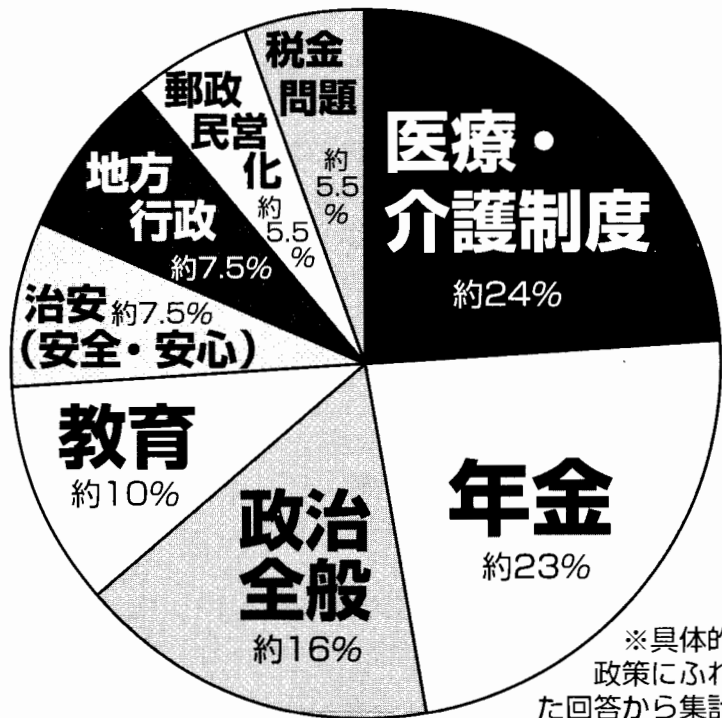
問合せ●横浜市中区野毛町2-65 電話045-241-7800 FAX045-253-0585 ホームページ www.jun.or.jp

松本純は、社会保障、教育問題、治安回復に取り組み！ 神奈川1区の女性有権者216人に聞きました

松本純はこれに取り組み！

皆さま、新年おめでとうございます。
昨年は「災」の字に象徴される大変な年でしたが、今年こそ、明るく安心して暮らせる社会に大きく近づきたいと思っています。

そこで、昨年暮れに開いた松本純女性連合後援会・すみれ会主催の『タウンミーティング』で、すばり「松本純はこれに取り組み！」というアンケート調査を行いました。216人の方から回答をいただきましたが、その要望を項目別に集計したのが、別掲の円グラフです。



何といっても多かったのは医療・介護制度、年金問題です。中に「介護5になりましたら、なるべく早く老人ホームに入れるようにしてください。介護5を看護する介護1より」というコメントがあったのには私も肅然としました。もとより、これらの問題は、私の選挙公約、という以前に私がライフワークとしているテーマです。今年も総務大臣政務官の2年目。皆さまの目に見える改革に取り組みます。

教育では、「学校教育の中で、学問・スポーツ・芸術に真剣に取り組める環境をつくるための教育者の養成。公立小中学校の先生のレベル低下に歯止めを」という意見にうなずきました。今、進んでいる「三位一体の改革」は、公立小中学校の問題も含んでいます。国の基本としての教育の原点に立ち返るべきだと思います。

治安問題は、枚挙にいとまがありません。自民党では今、「世界一安全な国へ」を合言葉に、7つの宣言を掲げています。その一環として来年度から3年間で地方警察官を1万人増員することが決まり、来年度予算案には3,500人の増員を盛り込みました。一步一步着実に、しかも力強く対策を進めていきます。

「子供が安心して学校に行ける社会に」「街灯を明るく」「インターネット関連犯罪を防げ」。治安問題の課題は枚挙にいとまがありません。自民党では今、「世界一安全な国へ」を合言葉に、7つの宣言を掲げています。その一環として来年度から3年間で地方警察官を1万人増員することが決まり、来年度予算案には3,500人の増員を盛り込みました。一步一步着実に、しかも力強く対策を進めていきます。

松本議員の国会レポート⑭

平成16年

【11月23日(火)】

- 午前10時 ●第16回オリブ祭バザー
- 午前10時 ●伊勢山皇大神宮新嘗祭
- 午前10時 ●中原熊野神社新嘗祭式典
- 午後1時 ●森浅間神社新嘗祭式典
- 午後1時 ●岡村地区健民祭・文化祭
- 午後3時 ●瀬戸神社新嘗祭

【12月2日(木)】

- 午前8時 ●治安対策特別委員会
- 午前10時 ●民鉄協理事長来館
- 午前10時30分 ●スペシャルオリンピック冬季長野大会支援議員連盟総会
- 午前12時35分 ●参議院「政治倫理の確立および選挙制度に関する特別委員会」
- 午後4時 ●全国農業会議所役員から要請

【12月8日(水)】

- 午前8時10分 ●羽田空港発 那覇空港へ
- 午前10時55分 ●那覇から久米島へ
- 午後1時20分 ●ホテルドーム視察
- 午後1時40分 ●市町村合併意見交換
- 午後3時 ●海洋深層水温浴施設など視察
- 午後5時30分 ●意見交換会
- 午後6時55分 ●久米島空港発 那覇経由羽田へ

この日は「勤労感謝の日」ですが、高齢の方には「新嘗祭(にいなめさい)」といったほうがピンとくるでしょう。古くから、天皇が国民を代表して、その年の農作物の恵みに感謝する重要な国家行事でした。今でも宮中や全国の神社で祭事が行われています。昨年は相次ぐ台風や地震で、農作物は大きな被害を受けました。私は神社に参って、「来年は天災のない、いい年でありますように」と心から祈りました。

関係省庁から報告を受けた後、議員数人から「オレオレ詐欺」の体験報告が飛び出しました。実は、私自身にもその経験があるのです。昨年夏のこと、「大(息子の名前)だけど、事故っちゃった。変な男たちに囲まれている」という電話。場所を聞くと「川崎」というのです。息子は名古屋勤め。もしやと思って、息子の携帯にかけたら、本人が「三重に出張中だよ」。幸い被害はまぬがれましたが、あの声の何と息子によく似ていたこと!

久米島町は平成14年4月に具志川村と仲里村が合併して誕生しました。町が早速取り組んだのが、海洋深層水の研究と利用。海洋深層水を使ったクルマエビやヒラメなどの早期成長に成功。温浴施設の建設やミネラル水、化粧品の発売も行い、経済の活性化に成功しました。2月には、あの東北楽天ゴールデンイーグルスのキャンプ地に。今年は間に合いませんが、ホテルドームの隣に新球場建設の計画もあるそうです。



▲野菜づくりが盛んな金沢区小柴で収穫された立派な聖護院大根!

新春合同総会・懇親会 自民党神奈川1区支部大会及び各後援会総会 2月28日(月)開催します!

松本純後援会新春合同総会を2月28日(月)午後6時から、横浜・山下町のロイヤルホール横浜で開きます。議題は平成16年事業報告、決算報告、平成17年事業計画、予算案など。総会終了後、懇親会を行います。会費は3,000円。申し込み・問い合わせは松本事務所へ。

永田町日記

故・川本譲次さんを悼む

横浜の経済発展に尽力した川本工業会長の川本譲次さんが12月13日にお亡くなりになりました。78歳でした。川本さんは、長く横浜商工会議所の役員として、横浜経済界を牽引。医師としての経歴を生かしてエイズ撲滅活動にも精力的に取り組まれました。長男の守彦さん(川本工業社長)と私は、横浜青年会議所で同じ時期に役員を務めた同志ですが、告別式で「父はあるパーティーでフルコースの昼食をとり、デザートケーキの2口目を口に運んだときに倒れ、そのまま帰らぬ人となりました」と声を詰まらせた。私にとっても父のような存在でした。あの温厚そのものの笑顔はもう見られなくなりました。心からご冥福をお祈りします。(純)



▲故・川本譲次さん